

不適合情報

2019年10月24日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	大湊側補助ボイラー所内低圧電源盤受電切替(A系→B系)操作時、切替器が動作せず電源盤に発煙・発火を確認した。直ちに消防署へ通報するとともに初期消火を実施。消防署により鎮火を確認、火災と判定された。当該事象の原因を調査。 【2019年10月18日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2019/2019101801p.pdf http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2019/2019101802p.pdf http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2019/2019101803p.pdf	2019/10/18	GⅢ

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	火災監視システムに異常を示す警報が発生し、原子炉建屋最上階の監視カメラ(4台)の電源が遮断されていることを確認した。電源を投入し復旧。当該事象の原因を調査。	2019/10/17	
2	3号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機排気ガス温度指示計点検時、計器精度が管理値を逸脱していることを確認した。当該計器を交換。	2019/10/17	
3	6号機	原子炉建屋1階南側階段室のケーブルに被覆が損傷し絶縁体が露出していることを確認した。テープングにて仮復旧済み。当該事象の原因を調査。	2019/10/15	
4	6号機	非常用ディーゼル発電機(C)非常用送風機(B)逆流防止ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	2019/10/16	
5	7号機	原子炉建屋2階(管理区域)で作業に従事した作業員の個人警報線量計(γ ・ β 線測定用)に、検出されないはずの β 線が記録されていることを確認した。作業エリアの線量測定の結果 β 線は検出されず、同一作業に従事した作業員の個人警報線量計の計測値も0.00mSv/hであったことから線量計の故障と評価。当該線量計の使用を禁止し原因を調査。	2019/10/15	
6	7号機	主発電機軸受メタルの浸透探傷検査時、密着度が判定基準を逸脱していることを確認した。当該軸受メタルを修理。	2019/10/17	
7	7号機	非常用ディーゼル発電機(B)点検時、発電機ブラシの1本に欠損を確認した。当該ブラシを交換。	2019/10/17	
8	その他	固体廃棄物放射線測定器(低バックガスフロー型自動測定装置)の定期点検時、サンプルチェンジャー電磁弁に動作不良を確認した。当該電磁弁を点検・修理。	2019/10/17	
9	その他	気象観測設備(ドップラーソーダ)記録計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	2019/10/18	
—	7号機	安全対策設備の溶接事業者検査計画書において、作成ルールの変更による機器区分の記載修正が必要なことを確認した。当該計画書を改訂し再検査を実施。 *2020年1月9日再審議にてグレード変更(GⅢ→その他)	2019/10/11	